

3/28 元気にピンポン、卓球教室

町教育委員会主催の「春休み小学生卓球教室」がスポーツセンターで行われ、児童30人が参加しました。北見市卓球協会の小田央朗さんから、ラケットの持ち方、構え方、振り方など基本技術を教わり、慣れてきたところでラリーに挑戦。みんな元気よくピンポン玉を打ち返せるようになり、卓球の面白さを知る貴重な機会となりました。



4/5 目指せ、クラフトマン

オケクラフトの職人を育てる「作り手養成塾」の開講式が行われ、今年度新たに2人の男性が入塾しました。開講式で井上町長は「オケクラフトは町民の誇り。作り手として技術を磨き、まちづくりに貢献してほしい」と激励。2人は、森林工芸館での研修や個人工房への弟子入りなど2年間で生産技術を身に付け、独立開業を目指します。



4/6 交通事故防止へ一丸

4月6日から15日までの「春の全国交通安全運動」に伴う街頭啓発が実施されました。この日は、雪もちらつく4月とは思えない寒さの中、交通安全協会の皆さんが街頭に立ち、「旗の波」による啓発運動を実施。特に、新入学期の子どもたちの交通事故防止や、スピードの出し過ぎ防止についてドライバーたちへ強く呼びかけました。



4/11 ミニバレーで楽しく交流

町教育委員会では、仲間との交流と健康づくりを目的に年2回「町民ミニバレーボール大会」を開催しています。11日から始まった春季リーグ戦には混合の部8チーム、女子の部6チームが出場。選手たちは、気持ちの良い汗を流しながら、ポイントが入るとハイタッチをするなど和気あいあいとプレーを楽しんでいました。

